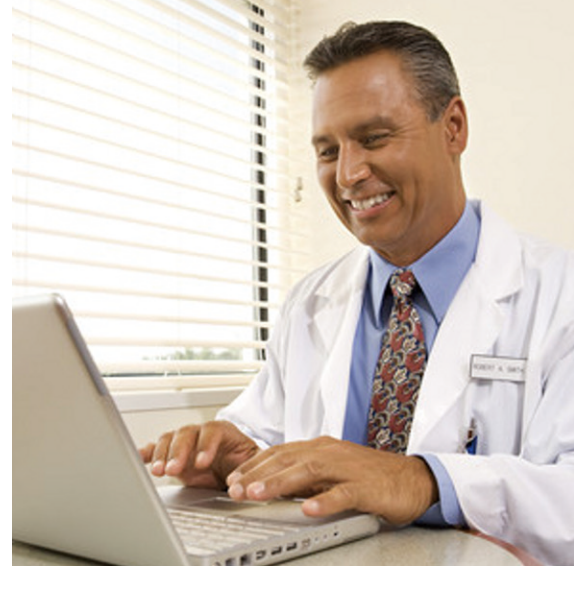




医療用文書電子化ソリューション

PrimeReport



PrimeReport は、手書きのわずらわしさや
入力の二度手間を解消します



医療業務に関わる文書の作成・管理において

医師の事務作業時間を短縮できます。

その短縮した時間を患者サービス、

そして、経営に役立てませんか。



概要



PrimeReportは、医療業務に関わる文書(主として診断書)の作成と管理をすることが
できるパッケージシステムです。
SS-MIXで普及が進められている「標準化」に対応しており、基幹システムとのデータ連
携を容易に実現し、入力の二度手間から解放され、記述作業を省略化します。

1

「使いやすさ」を追求!多彩な文書作成と管理ができます

シンプルで迷わない画面構成になっており、直感的に操作していただくことができます。また、認定ソ
フトとして生保診断書など、多彩な様式が搭載されています。

Point

- 入力画面は文書様式をそのまま背景にしています。
- 受付から依頼、最終的な交付までのワークフローを管理できます。
- 最新の診断書はPrimeReportホームページからダウンロードできます。



2

「便利機能」で業務効率をUPします

文書作成・管理をサポートする便利な機能を搭載しており、操作者が気づかないうちに業務効率を
UPします。PrimeReportは診療所～大規模病院まで、ご導入いただく施設規模を問いません。

Point

- コピー機能 : 過去に作成した文書から様式や患者を問わず内容をコピーできます。
- ワーニングエラー機能 : 必須項目や条件項目を登録時にチェックします。
- 文字数自動縮小機能 : 長文記載時に文字枠に合わせ文字サイズを自動縮小します。



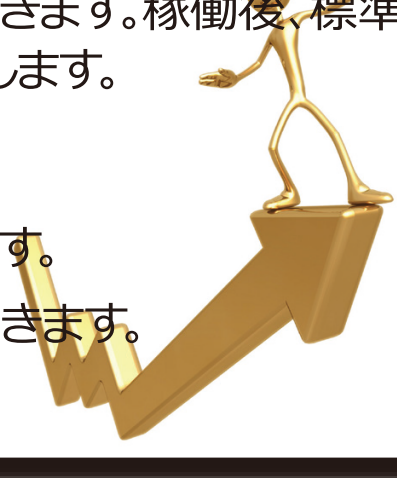
3

スムーズな導入!安心の稼働後!

文書作成に特化したシステムのため、短時間で労力の負担も少なく導入できます。稼働後、標準様式
の定期的な提供以外に、独自様式を作成しご利用頂けるツールをご提供します。

Point

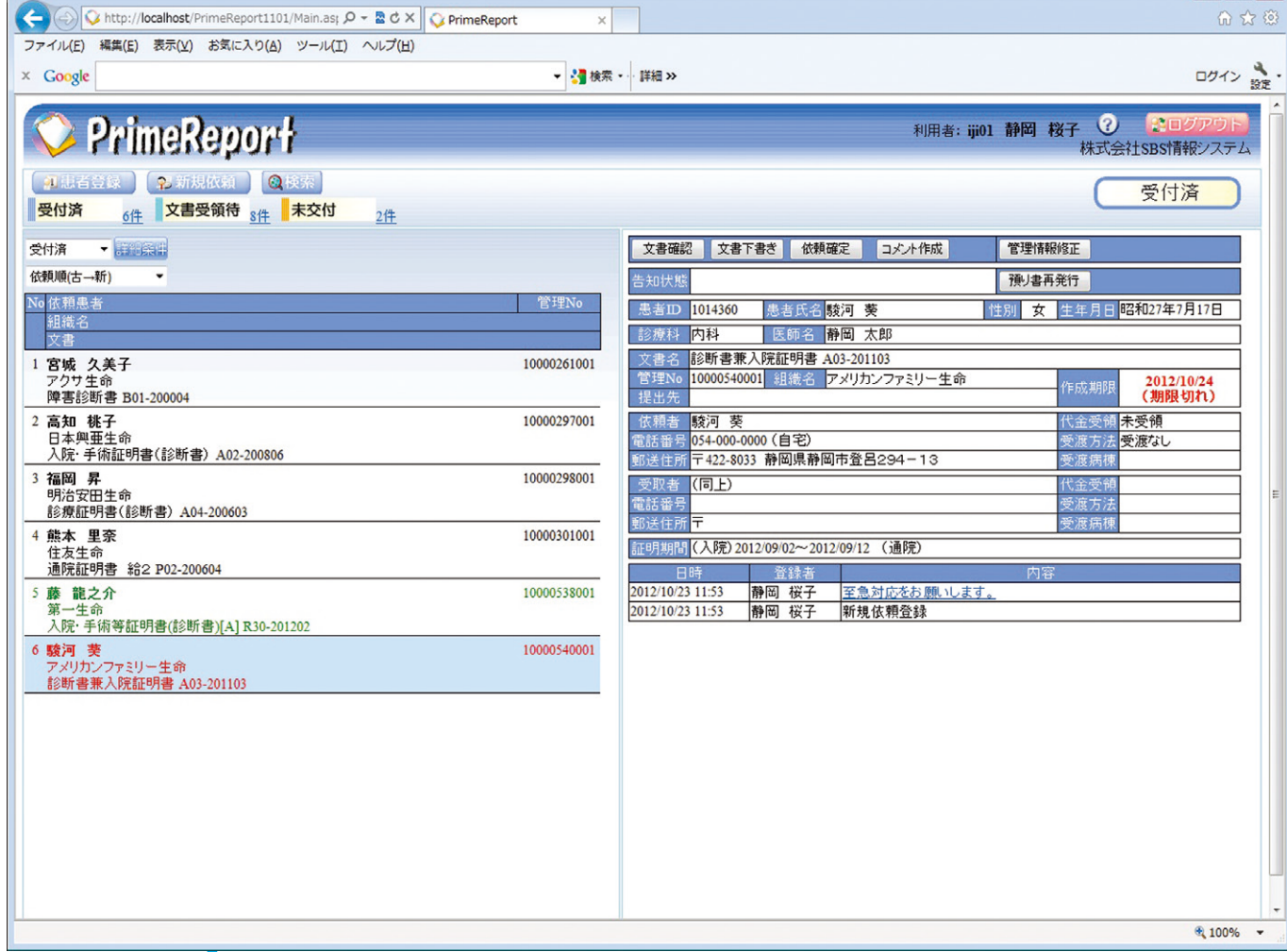
- テンプレートデザイン機能により、独自に様式を作成・登録できます。
- 標準的なデータ記録方法を採用しており、データの二次利用ができます。
- 確実なログ収集によりセキュリティ対策も万全です。



機能紹介



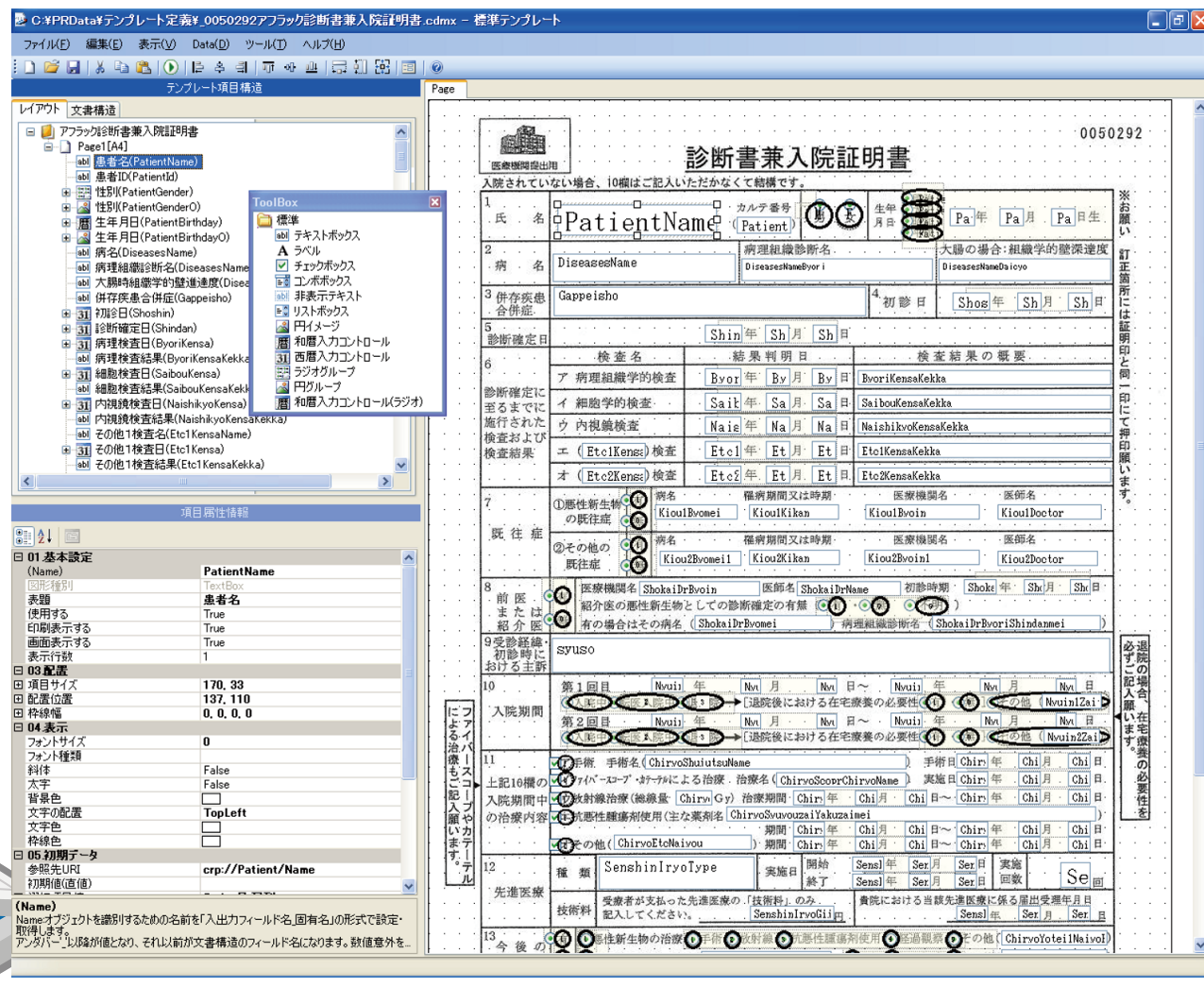
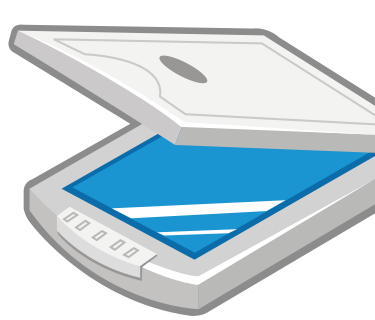
ワークフロー管理



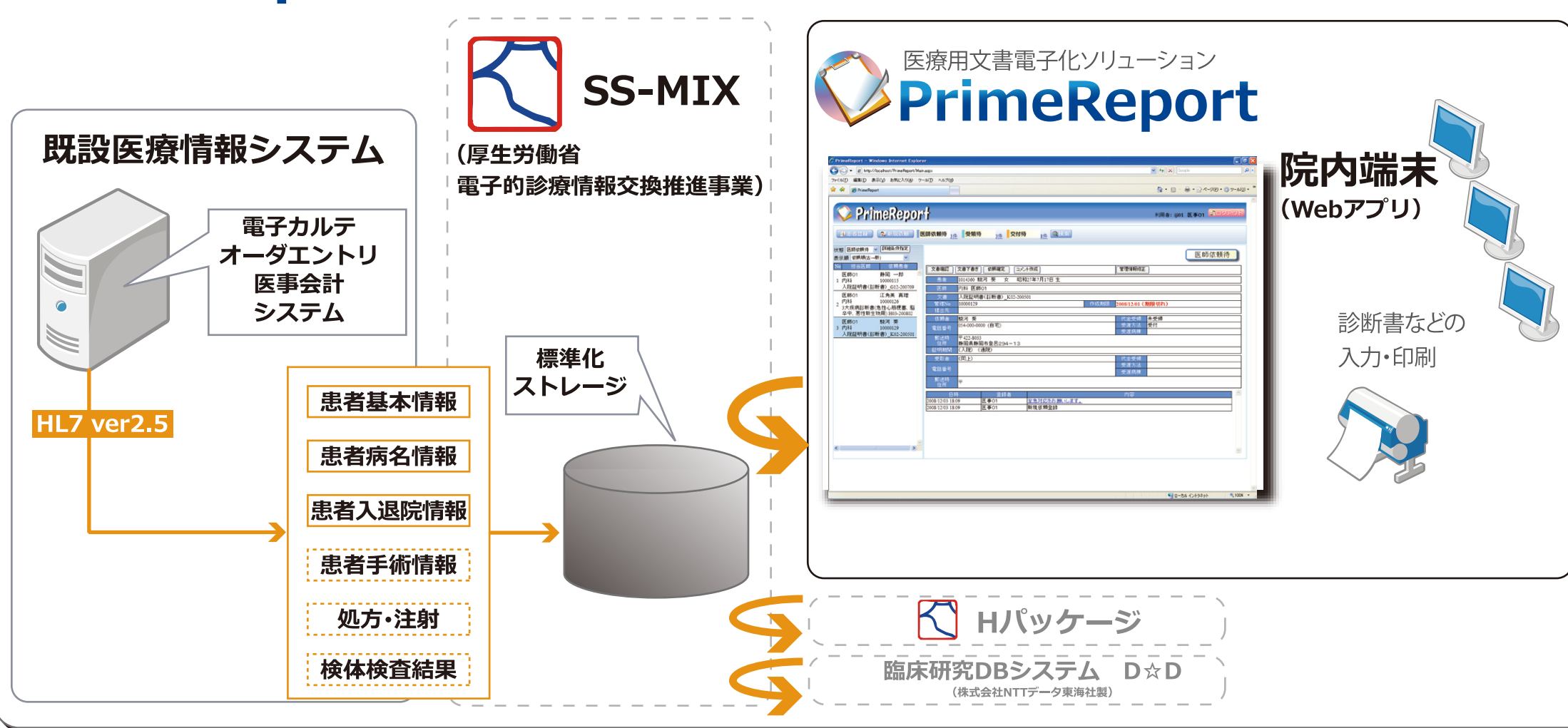
職種別に使用頻度の高い
状態を、残件数も含め表
示し、現時点での状態別
に対象リストを一覧でき
ます。
作成期限や履歴(操作ロ
グ)、コメントも確認でき
ます。

テンプレートデザイン

文書の様式をスキャナ等で
背景画として取り込み、入力
エリアやコントロール(チェッ
クボックスなど)を貼付ける
だけで独自の文書を簡単に
登録できます。



PrimeReport 概要図



診断書の一覧

- ◆ 生命保険会社診断書(約360種)*1
- ◆ 共済・損保診断書(約200種)*1
- ◆ 自賠責経過診断書*2
- ◆ 傷病手当金*2
- ◆ 小児慢性特定疾患(13種)*2
- ◆ 身体障害者診断書・意見書(14種)*2
- ◆ 医療要否意見書*2
- ◆ 出生証明書、死亡診断書(死体検案書)*2
- ◆ 介護主治医意見書*2

- ◆ 臨床調査個人票*2
(特定疾患治療研究事業対象45疾患)
- ◆ 障害者自立支援 医師意見書*2
- ◆ 精神保健福祉法関連書類*2

*1)最新の診断書を定期的に提供いたします。
*2)ご利用前に提出先(都道府県及び市町村等)へのご確認が必要
となります。
■提供する様式は要望される全ての様式を満たすものではありません。
■最新の様式(テンプレート)は、PrimeReportホームページよりダ
ウンロードして頂き入手可能です。(保守契約が必要となります。)

動作環境

サーバ
CPU: Intel(R) Xeon(R) 2GHz以上
メモリ: 4GB以上
ハードディスク: 73GB×2(RAID1)以上
144GB以上(72GB×3: RAID5)推奨
OS: Microsoft(R) Windows Server 2008, 2012
※導入施設規模(同時アクセス数、交付枚数等)によりサーバスペックは異なります。ご相談ください。

クライアント
OS: Microsoft(R) Windows 7, Windows 8, Windows 8.1
ブラウザ: Microsoft(R) Internet Explorer 7以降
その他ソフトウェア: Acrobat Reader 8以降
◆テンプレートデザイン機能を使用する場合
・.NET Framework 2.0以降が必要です。

SS-MIXとは



SS-MIXとは、平成18年度、厚生労働省が様々なインフラから配信される情報を蓄積するとともに標準的な診療情報提供書が
編集できる「標準化ストレージ」という概念に着目し、すべての医療機関を対象とした医療情報の交換・共有による医療の質の向
上を目的とした「厚生労働省電子的情報交換推進事業」を開始した事業です。

一般社団法人 生命保険協会 診断書電子化(機械印字化)認定ソフト



SBS情報システム

開発元

SBS情報システム
株式会社 SBS情報システム
〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂3-1-1(静岡新聞放送会館内)
TEL 054-283-1450 FAX 054-284-9181
E-mail iryo@sbs-infosys.co.jp URL http://www.sbs-infosys.co.jp/

お問合せ先

スキルインフォメーションズ株式会社
SK Information Co., Ltd.
スキルインフォメーションズ株式会社
〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島 1-17-26 スキルインフォメーションズビル
TEL: 06-6320-4199 FAX: 06-6320-4198
HP: http://www.sic-net.co.jp/ Email: mc-info@sic-net.co.jp